

部局名

農学部 畜産草地科学科

担当: 安在 弘樹

テーマ

世界の畜産現場から



中国雲南省昆明市にある湖、テン池の周辺は一大農業地域で、様々な野菜や花が栽培され、それらのくずや規格外品が餌として家畜に与えられています。ブロッコリー、セロリ、パセリ、白菜、カーネーションなど... 動物が食べるものならなんでもあげます。ウシの場合、1頭に1日50kgも与えることも！このような飼い方は地域の環境や動物の健康にどのような影響を及ぼすのでしょうか？



詳細内容はQRコードから確認できます

のうがく図鑑: <https://www.miyazaki-u.ac.jp/agr/books/book-ags/post-10.html>



白菜を与えられたウシ

野菜や花のくずが家畜の餌として利用され、糞尿が堆肥として再び畑に還元されることで、作物生産と家畜生産の間で栄養素が循環しています。



富栄養化によりアオコが発生したテン池

作物や家畜が利用しきれず余ってしまった栄養素は、水系に流出して富栄養化の原因となります。



パセリを食べるウシ

一部の野菜は茎や葉に硝酸塩を多く貯めるため、ウシが硝酸塩中毒にならないよう、与える野菜の種類と量には注意が必要です。